

2022年1月25日

各位

壁材生産拠点を徳島工場吉成事業所に移転

四国化成工業(株)〔本社：香川県丸亀市、代表取締役社長 兼 C.E.O.：田中直人〕は、徳島工場(北島事業所・吉成事業所)の生産体制の最適化を進めるため、壁材製品の生産拠点を北島事業所から吉成事業所に移転することを決定いたしました。

当社グループは2020年4月より長期ビジョン「Challenge 1000」に取り組んでおり、2030年に目指す姿として「独創力で、“一步先行く提案”型企業へ」を掲げ、事業計画を進めています。その実現に向けた施策の一つとして、グローバル展開の加速、国内外の生産・開発・販売拠点の最適化を進めています。

1. 生産拠点移転の背景

当社は、1970年に湿式内装仕上材を国内で初めて工業化し、徳島第二工場(現・北島事業所)で生産を開始しました。最高級壁「聚楽壁」のデラックス版の意を込めて「ジュラックス」の名で販売を開始し、今日では内装材、外装材、舗装材のブランド名「JULUX^{ジュラックス}」として業界に浸透・定着しています。

2030年に向けた建材事業の更なる成長のため、市場や顧客ニーズなど事業環境の変化に対応するとともに、一層の生産基盤強化を図るべく生産拠点を吉成事業所に移転することといたしました。

2. 生産拠点移転の目的・ねらい

- 移転を機に、壁材製品の販売構成の変化に合わせて老朽設備を更新するとともに、設備や機器のレイアウトを最適化し、生産性の大幅な向上を図ります。
- 壁材生産設備の移転後の北島事業所用地は、ファインケミカルをはじめとする今後の化学品事業の拡大を見据え有効活用を図ります。

3. 事業所の概要 (2022年9月以降)

(1) 徳島工場吉成事業所

所在地：徳島県徳島市応神町吉成字有天127番地

敷地面積：29,000㎡

生產品目：JULUX(内装材、外装材、舗装材)、ハイポルカ(微生物・酵素剤)等

(2) 徳島工場北島事業所

所在地：徳島県板野郡北島町江尻字内中須1番地

敷地面積：60,000㎡

生產品目：塩素化イソシアヌル酸、エポキシ樹脂硬化剤、樹脂改質剤、半導体プロセス材料等

生産拠点移転に伴う投資額は約9億円を予定しております。移転は2022年2月から順次開始し、9月より吉成事業所での壁材製品の本格的な生産開始を予定しています。

当社グループは、これからも長期ビジョン「Challenge 1000」達成に向けた積極投資を行い、持続的成長を加速させていきます。

以上